

ホスピタリストの診る患者の入院理由の多くが感染症であり、入院患者の半分以上が何らかの形で抗菌薬曝露を受けるといわれています。日本では、まだほとんどの病院で感染症専門医がいないのが現状であり、ホスピタリストが臨床感染症に関しては最も知識をもつという施設も多く、今後もその状況が続くことが予想されます。

「Hospitalist」第2号では臨床感染症の診断と治療を取り上げ、ホスピタリストが病院での感染症診療と、その質の向上にどのような役割を果たすべきかについて検討します。重要なピットフォール、コントラバーシカルなトピック、どのような場面で専門科のコンサルタントを呼ぶべきかを中心に構成し、どこまで知っておくべきか、自己完結すべきかを示します。また、症例ベースで診断と治療の臨場感をふんだんに取り入れ、豊富なリファレンスとあわせて、ホスピタリストとして知っておいてほしいことを確実に伝えます。

1. 入院患者での発熱ワークアップ 神戸大学医学部附属病院 感染症内科 岩田 健太郎
2. 入院患者の不明熱 京都大学大学院 医学研究科/日本赤十字社和歌山医療センター 感染症科 山本 舜悟
3. 細菌検査の基礎 亀田総合病院 総合診療・感染症科 細川 直登
4. 抗菌薬の基礎 自治医科大学附属病院 臨床感染症センター 感染症科 矢野 晴美
5. 抗菌薬が効かないときのトラブルシューティング 武蔵野赤十字病院 感染症科 有馬 丈洋, 本郷 偉元
- 【コラム】グラム染色の教育的効果 市立堺病院 総合内科 田中 孝正, 藤本 卓司
6. 治療期間の設定, ivからpoへのスイッチについてのエビデンス 神戸大学医学部附属病院 感染症内科 大路 剛
- 【コラム】プロカルシトニン, CRPのエビデンス 練馬光が丘病院 総合診療科 有田 信博
- 東京ベイ・浦安市川医療センター/聖マリアンナ医科大学 救急医学 藤谷 茂樹
7. ホスピタリストと抗菌薬スチュワードシップ, 感染症教育について 虎ノ門病院 感染症科 荒岡 秀樹/青木 眞
8. 医療関連感染症 (HAI) 予防 洛和会音羽病院 総合診療科・感染症科 神谷 亨
9. MDROの診断と治療 帝京大学医学部附属病院 感染制御部 松永 直久
10. フォーカス不明の菌血症・敗血症 東京都立多摩総合医療センター 救急科 本田 仁
11. 肺炎 沖縄県立中部病院 呼吸器科 福山 一
- 沖縄県立中部病院 感染症内科 椎木 創一
12. 尿路感染症 東海大学 総合内科 柳 秀高
13. CDAD 静岡県立静岡がんセンター 感染症内科 森岡 慎一郎, 倉井 華子
14. 感染性心内膜炎 練馬光が丘病院 総合診療科 簡泉 貴彦
15. 中枢神経感染症 東京ベイ・浦安市川医療センター 総合内科 北園 英隆
16. 軟部組織感染症 亀田総合病院 総合診療・感染症科 馳 亮太

● BackNumber

■ Vol.1 (2013年)

No.1 ホスピタリスト宣言

No.2 感染症

■ Vol.2 (2014年)

No.1 腎疾患

No.2 膠原病

大瓶, 中瓶, 小瓶ならよいのですが, 大ジョッキ, 中ジョッキ, グラスとなると, これがいささか不可解…何の話かって, それは麦酒のこと。瓶なら, 633 mL, 500 mL, 334 mL と, 大中小その容量がわかるのですが, 居酒屋で頼む, 大生, 中生となると…つまり, 中ジョッキと記されていても, 店によって容量も料金もまちまちということ。ドイツでは, ジョッキは 0.5 L が基本。さまざまなグラスはあるものの, 少なくとも数値の目盛りがあり, それより上にはクリーミーな泡。そもそもメニューには, ジョッキなどという記載はなく, 0.3 L, 0.5 L, 容量が料金とともに示されています。自分の購入する麦酒の量がちゃんとわかる。当たり前と言えば当たり前。で, 野球中継のボールカウントの順番が, BSO に変更になったように, こちらも世界標準になってもらいたいもの。それ以上に, 我々の生活に直結する医療, これこそ, 世界を見据えた標準であってほしいもの。そこで今, Hospitalist 創刊号をお届けします。

● 広告一覧 (五十音順)

医学書院… 108, 114, 115
すみれ医療… 表4
東京ベイ・浦安市川医療センター… 125
西村書店… 72
練馬光が丘病院… 133
マリノックジャパン… 表2
メジカルビュー社… 84
メック… 64
羊土社… 38

Vol.1 No.1 2013年9月1日発行 (年4回 (3, 6, 9, 12月1日) 発行)

Hospitalist

1部定価 (本体4,600円+税)

予約購読料2013年 (2冊分) 本体8,800円+税, 2014年 (4冊分) 本体17,600円+税 (送料弊社負担)

発行者 若松 博

ISBN 978-4-89592-935-6

発行所 株式会社 メディカル・サイエンス・インターナショナル
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-36
電話: 編集部 03-5804-6056 FAX: 編集部 03-5804-6054
販売部 03-5804-6051 販売部 03-5804-6055
URL: <http://www.medsico.jp> Eメール: hospitalist@medsi.co.jp
振替: 東京 7-28572

印刷所 横山印刷株式会社 電話03-3622-6161
広告取扱 メディカルブレーション 電話03-3814-5980
日本医学広告社 電話03-5226-2791
福田商店広告部 電話06-6231-2773

本誌の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) メディカル・サイエンス・インターナショナルが保有します。本書を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】< (社) 出版者著作権管理機構 委託出版物 > 本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に (社) 出版者著作権管理機構 (電話03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。